# Panasonic

## 取扱説明書



住宅用照明器具(ダウンライト)

保管用

施工説明付き

#### 品番 LB74396K

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

### 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のよう に説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定 される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)







この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 数止

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る



異常状態が収まったことを確認し、販売店 または別紙お客様ご相談窓口にご相談くだ さい。

必ず守る

■器具を改造したり、部品交換をしない。



守らないと、火災・感電・落下による けがのおそれがあります。

分解禁止

■照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具など の可燃物が近づかないように注意する



守らないと、照射物の 変色・火災のおそれが あります。



必ず守る

(ドア・家具・布等の可燃物) 照射物

■ランプは器具表示のものを使用する



間違った種類、ワット数のランプを 使用すると、火災のおそれがあります。

必ず守る

■照明器具には寿命があります。設置して10年 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は 進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・ 感電・落下などに至る場合があります。 ●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき

自主点検してください。

■ランプ交換、お手入れの際は電源を切る



通電状態で行うと、感電の原因となる ことがあります。

必ず守る

■点灯中や消灯直後はランプやその周辺に さわらない



守らないと、やけどの原因となることが あります。

接触禁止

■本体の取り外しは、工事店・電器店に依頼する



本体の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

#### 工事店様へ

#### 施工説明

#### 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告

■器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行う



取り付けに不備があると、火災・感電・ 落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■指定の場所に取り付ける



この器具は天井埋込専用器具です。 守らないと、火災・落下によるけがの おそれがあります。

必ず守る



- 強度のない薄い天井面
- ・ 傾斜した天井面

■ブローイング工法、特殊な断熱・遮音・防音施工 された天井には取り付けない



過熱して火災のおそれがあります。

日本照明器具工業会SGI・SG形適合品 マット敷工法 ブローイング工法



■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に 差し込む



差し込みが不完全な場合、火災・感電の おそれがあります。

必ず守る

#### ■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の おそれがあります。

必ず守る

■照射物近接限度内に被照射物が近づくおそれの ある場所(ドア開閉の上、家具の上、クローゼット ・押入れの中等)では使用しない。



照射物の変色・火災のおそれがあります。



禁止

照射物近接限度 30 cm

(ドア・家具・布等の可燃物) 照射物



■屋内配線の電源・ケーブルなどは器具に接触 させない



火災のおそれがあります。

## 注意

■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない



この器具は非防水です。 火災・感電の原因となることがあります。

水ぬれ禁止

### 注意

ロックウール等のやわらかい天井、珪酸カルシ ウム板の天井に取り付ける場合は必ず取付金具 と天井の間に補強材(鉄板、木片等)を入れる。 補強材なしの場合、落下・光モレの原因となる ことがあります。

●取り付けの前に下図の状態にしてください。

2

電源線

端子台

取付金具

ソケット

埋込穴 φ 125 ± 2 mm

QG

3

補強材

(別途)

4

本体

ツメ部

枠取付バネ

5

6

本体パッキン

天井に埋込穴をあける 厚さ3~25mmの天井に取り付ける。

#### 端子台に電源線を接続する

送り総容量は4A以下です。

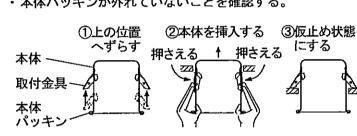


端子台

器具の取り替え等で電源線を外す (送り側) | 場合は、マイナスドライバー等で |解除ボタンを押しながら電源線を| \_引き抜く。

#### 本体を埋込穴に入れる

本体パッキンが外れていないことを確認する。



### 天井に本体を固定する

本体パッキンを天井面全体に接触 させるようにして固定する。

取付金具を引き下げて本体を固定 する。



(取付金具の外し方) ②上げる ①押す ①押す 取付金具 🖔

片側ずつ押して 取付金具を外す

#### 5 枠を取り付ける

本体ツメ部に枠取付バネを合わせ、 枠をまっすぐ最後まで押し上げる。



#### 枠を外す場合

①枠を引き下げる。

②指先で取付バネを押し縮めながら、 引き下げる。



## ソケットにランプを取り付ける

#### 照射方向を調整する

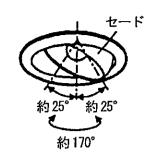
次ページ「照射方向を調整する」の説明をご参照ください。

#### 照射方向を調整する

- セードを持ち調整を行ってください。
- ・調整は消灯時か点灯直後に行ってください。



回転範囲以上に無理に回転させない 電線等のよじれによる不点・感電・ 火災の原因となります。



## ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- パナソニック製ランプをお求めください。
- ・ランプの種類は器具に表示しています。間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。

### お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヵ月に1回程度)に清掃してください。 汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ・シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。 変色・破損・劣化の原因となります。

### 仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

| 使用電圧   | 付 属 ラ ン プ                       |
|--------|---------------------------------|
| AC100V | 60 形ミニクリプトン電球 (ホワイト・110V 用・E17) |

● 100V 用 60 形ミニクリプトン電球(E17) も使用できます。

パナソニック電工株式会社 インテリア照明事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048